



(公財)水道技術研究センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1
虎ノ門電気ビル2F
TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-
0215
E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp

米国ワシントンD.C.における 水道メーター更新プロジェクト

(はじめに)

米国の首都であるワシントンD.C.は、「DC ウォーター (正式名称: District of Columbia Water and Sewer Authority)」によって水道水の供給が行われており、また、67万2千人以上の住民と年間1,780万人の観光客等から排出される下水の処理を行っています。また、DC ウォーターは、メリーランド州のモンゴメリ郡及びプリンスジョージ郡、バージニア州のフェアファックス郡及びラウドゥーン郡の160万人からの下水の処理サービスも担っています。

DC ウォーターでは、最近、水道スマートメーターの取り組みを進めているところであり、以下に、その概要を紹介します。

(注)ワシントンD.C. (Washington, D. C.)は米国の首都であり、D.C.とは「コロンビア特別区(District of Columbia)」の略である。

(参考) We keep the District's Water Flowing
<https://www.dewater.com/what-we-do>

(出典) WATER METER REHABILITATION PROJECT
https://www.dewater.com/sites/default/files/water_meter_replacement.pdf

DC ウォーターが推進する水道メーター更新プロジェクト

1. 概要

DC ウォーターの水道メーター更新プロジェクトは、ワシントンD.C. (コロンビア特別区) 全域のさまざまな場所における耐用年数の終わりに近づいているメーター及びメーター送信ユニットの交換に重点を置くものである。このプロジェクトは、AMI (Advanced Metering Infrastructure) と呼ばれる無線ネットワークにデータを送信するために、水道メーターに配線された無線機を使用するもので、DC ウォーターが整備してきた AMR (Automated Meter Reading) システムの更新をサポートしている。AMI は、AMR に比べて優れた機能を備え、タイムリーかつ正確な月額請求を水道利用者に提供することができる。

2. プロジェクト内容

小口径の水道メーター及びメーター送信ユニットについて、約88,000個を取り替える。

・スケジュール

プロジェクトの開始：2017年1月

プロジェクトの完了：2018年6月

3. 水道利用者の呼びかけ

メーターは約95%が公共スペースである屋外のメーターボックスに設置されているため、水道利用者への影響が最小限に抑えられている。DC ウォーターは位置検出装置を使用し、フィールド内のメーターボックスの位置を特定してから蓋を開けることができる。メーターが住居内やお店の中などに設置されている場合、取り替えのために3時間程度の訪問をDC ウォーターに依頼しなければならない。DC ウォーターはこの重要なプロジェクトを完了するために、水道利用者に訪問依頼を呼びかけている。

なお、作業する請負業者は、DC ウォーターの写真付き身分証明書、記章付きのユニフォーム、そして、DC ウォーターの請負業者として識別できるヘルメットを着用している。また、作業が完了したら、必要に応じて、整地、草種の植え付け、被覆など、わずかな敷地の修復を行う。

(文責) 調査事業部主任研究員 松永 隆宏

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー(第58号以降)は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h29.html>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。